

麻しん患者（はしか）の発生に伴う注意喚起

令和8年3月9日(月)、県内において今年2例目の麻しん患者の発生を確認しました。
当該患者の疫学調査を行った結果、周囲に感染させるおそれがある時期に、下記の施設等を利用しており、不特定多数の人と接触している可能性があることが判明したので、広く注意喚起します。

1 患者の概要

- (1) 患者：40代、女性、県外在住（川薩保健所管内で確認）
- (2) 主な症状：発熱、発疹、咳、鼻汁
- (3) 予防接種歴：あり
- (4) 渡航歴：あり
- (5) 経過等
 - 3月5日(木) 咳、鼻汁等
 - 3月7日(土) 発熱
 - 3月8日(日) 発疹
 - 3月9日(月) 医療機関（川薩保健所管内）を受診
当該医療機関から発生届提出
県環境保健センターにて遺伝子検査の結果、陽性確定

2 感染可能期間（3月4日以降）に患者が利用した施設・公共交通機関等

利用時間帯	施設・交通機関
3月6日(金) 10時03分～12時01分	特急電車 塩尻駅～名古屋駅 特急しなの6号（グリーン席）
3月6日(金) 12時10分～14時27分	新幹線 名古屋駅～広島駅 のぞみ25号（グリーン席）
3月6日(金) 15時00分～17時34分	JR呉線 広島駅～呉駅（自由席）
3月6日(金) 18時02分～18時47分	JR呉線 呉駅～広島駅（自由席）
3月6日(金) 19時03分～20時09分	新幹線 広島駅～博多駅 のぞみ43号（自由席）

※各施設・公共交通機関等へのお問い合わせはご遠慮ください。

※現時点において上記施設等を利用していても感染の恐れはありません。

【上記施設・公共交通機関等を同じ時間帯に利用された皆様へ】

・上記の利用時間帯から21日以内（特に10～12日）に、発熱や発疹など麻しんを疑う

症状が現れた場合には、速やかに医療機関の受診をお願いします。

- ・医療機関を受診する際は、事前に医療機関に「麻しんかもしれない」ことを連絡の上、必ずマスクを着用して受診してください。

また、周囲の方へ感染を拡げないように、公共交通機関等の利用を避けてください。

- ・心配な事などがありましたら、最寄りの保健所にご連絡ください。

3 県民への注意喚起等

- ・急な全身性の発疹や発熱などの症状など麻しんが疑われる場合は、必ず事前に医療機関へ連絡の上、指示に従って受診してください。

医療機関を受診の際は、感染拡大防止のため、公共交通機関の利用は避けてください。

- ・有効な予防方法はワクチン接種です。定期予防接種をまだ受けていない方は、かかりつけ医に相談し、早めに受診しましょう。

- ・予防接種歴が分からない、麻しんにかかったかどうか分からない場合は、抗体検査やワクチン接種の検討をしてください。

- ・県ホームページにおいて、麻しんの情報を掲載しています。

4 報道機関の皆様へ

- ・本情報提供は、感染症予防啓発のために行うものですので、報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。